


 令和6年度 第21回全国児童発達支援施設運営協議会
 (福岡大会) 開催要綱


1. **メインテーマ** 「こどもたちのための児童福祉政策とは？」
 ～真の障害児福祉・児童福祉を今一度考える～

2. **趣 旨**

2023年4月、こども家庭庁創設によって障害児福祉は新たなる出発の日を迎えました。そのような節目の中、こどもの施策は、これから「地域拠点的役割」「支援ニーズの高い児への支援の拡充」「家族支援の充実」「障害児相談支援の充実」等、より具体的かつ実践的な取組が求められています。

本大会では、発達支援に携わる関係者が、自らの専門性を確認しつつ、児童入所・児童通所のあり方や権利擁護の推進等、「こどもたちや御家族が安心して暮らすことができる、地域共生社会の実現」について語り合い、今後の支援につなげることを目的として開催いたします。

3. **主 催** 公益財団法人 日本知的障害者福祉協会 児童発達支援部会
 九州地区知的障害者福祉協会 福岡県知的障がい者福祉協会

4. **後 援** 福岡県、福岡市、北九州市、とびうめ知的障害児者生活サポート協会 (予定)

5. **開催期日** 令和6年11月25日(月)～26日(火)

6. **会 場** ホテルニューオータニ博多
 〒810-0004 福岡市中央区渡辺通1丁目1-2 TEL 092-714-1111

7. **参加対象者** ①児童発達支援(入所・通所)に携わる施設・事業所の長及び支援スタッフ
 ②障害児相談支援、その他相談業務に携わる関係者
 ③保育、幼児教育、特別支援教育を含む学校教育に携わる関係者
 ④その他、発達支援及び家族支援に関心を持たれる方

8. **参加人数** 約300名

9. **日 程**

◆1日目(11月25日(月))

	12:00	13:00	13:30	14:30	14:50	17:00	18:00	20:00
25日	受付	開会式	行政説明	休憩	分科会	休憩	情報交換会	散会

◆ 2日目 (11月26日 (火))

9:00 9:30 11:30 11:45

26 日	受 付	記念講演	閉 会 式
---------	--------	------	-------------

◀ 各日の詳細 ▶

◆ 1日目 (11月25日 (月))

12:00~13:00 受 付

13:00~13:30 開会式

主催者挨拶 日本知的障害者福祉協会 児童発達支援部会 部会長

九州地区知的障害者福祉協会 会長

福岡県知的障がい者福祉協会 児童発達支援部会 部会長

来賓挨拶 福岡県知事・福岡市長・北九州市長 (予定)

13:30~14:30 行政説明「障がい児福祉の動向」(仮題)

こども家庭庁支援局障害児支援課 課長補佐・統括専門官 鈴木 久也 氏

14:30~14:50 休 憩

14:50~17:00 分科会 (詳細は下記のとおり)

17:00~18:00 休 憩

18:00~20:00 情報交換会

【第1分科会】障害児入所<<障害児入所施設の未来を創る>>

発題者① 水流 純大 氏 (社会福祉法人落穂会)
テーマ「子どもの豊かな育ちを支える支援とは」
～あさひが丘学園の実践から～

発題者② 新福 麻由美 氏 (社会福祉法人桐友学園)
テーマ「こどもが地域で暮らし続けられるための入所施設へ」
～入所施設機能を最大限活かして～

アドバイザー こども家庭庁支援局障害児支援課 移行支援専門官 岡崎 俊彦 氏
司会進行 山浦 親徳 氏 (桜園)

【第2分科会】障害児通所<<幼保小連携を支える児童発達支援センターの役割>>

発題者① 五十嵐 猛 氏 (社会福祉法人萌葱の郷)
テーマ「ていねいな教育保育を目指した発達支援」
～幼保小+発達支援の協働連携を促すために～

発題者② 米川 晃 氏 (社会福祉法人柏学園)
テーマ「地域における児童発達支援センター等の今後のあり様」

アドバイザー こども家庭庁支援局障害児支援課 課長補佐・統括専門官 鈴木 久也 氏
司会進行 坂本 健一 氏 (社会福祉法人 豊徳会)

【第3分科会】 こどもの意見表明権《こどもの意見表明権を支える取り組み》

発題者①	松下 直弘 氏 (社会福祉法人岩崎学園)
	テーマ「こどもの思いを引き出す支援の下地づくり」 ～ティーチャーズ・トレーニングを活かした人材育成～
発題者②	中村 みどり 氏 (Children's Views & Voices 副代表)
	テーマ「こどもの権利を守る視点から」 ～障がい児支援施設での取組も含めて～
アドバイザー	安孫子 健輔 氏 (子どもアドボカシーセンター福岡代表)
司会進行	上原 桂一郎 氏 (若久緑園)

◆ 2日目 (11月26日 (火))

9:00～ 9:30 受付

9:30～11:30 **記念講演 宮津 航一 氏、田尻 由貴子 氏**
「こうのとりのゆりかごから始まる第二の人生」

【講師プロフィール】

宮津 航一 氏

平成 15 年 (2003 年) 11 月 5 日生 20 歳

2007 年、慈恵病院(熊本市)のこうのとりのゆりかごに預けられる(開所初日一人目)。同年、里親の宮津美光・みどり夫妻のもとへ委託され、2021 年普通養子縁組成立。同年、ふるさと元気子ども食堂を開設。2022 年こうのとりのゆりかごに預けられた生い立ちを公表。熊本朝日放送テレメンタリー2022 はじめ多数のメディアに取り上げられる。2023 年国際ソロプチミスト日本財団学生ボランティア賞を受賞。講演活動も多数行っている。現在、熊本県立大学総合管理学部総合管理学科在学中。ふるさと元気子ども食堂代表。一般社団法人子ども大学くまもと理事長。

田尻 由貴子 氏

2007 年、慈恵病院に設置された「こうのとりのゆりかご」運営の中心的役割を果たす。

45 年の看護職としての経験を活かし、特に後年「こうのとりのゆりかご」での相談業務に関わり、命の尊厳、家族の絆の希薄さを目の当たりにし、この問題を社会に問いかけた。

2015 年 4 月から、「スタディライフ熊本(生涯学習支援事務所) 特別顧問」に就任(2024 年現在は名誉顧問)、引き続き、望まない妊娠や子育てで悩む女性やその家族に寄り添う 24 時間フリーダイヤル相談窓口を開設。相談活動と共に全国の小中高校での性教育や、大学、学会、各団体などで命、子育て、人権などの講演活動、また、増えつつある全国各地の相談機関等からも要望を受け講師を務める。

11:30～11:45 閉会式

福岡県知的障がい者福祉協会 会長挨拶
令和 7 年度全国大会開催地区 代表者挨拶

10. 参加費等

- | | | |
|------------|-----|------------|
| (1) 参加費 | 会 員 | 17,000円 |
| | 会員外 | 19,000円 |
| (2) 情報交換会費 | | 11,000円 |
| (3) 宿泊費 | | 別紙「申込要項」参照 |

11. お申し込み

- (1) 下記URLまたは二次元バーコード（名鉄観光サービス専用サイト）からお申し込みください。

<https://www.mwt-mice.com/events/jido-fukuoka2024/login>



- (2) 製本資料（1冊2,200円）を希望される方は、上記サイトで大会参加と併せてお申し込みください。（当日の販売はいたしません。）

※ 本大会の資料は、大会の1週間前を目途にダウンロードの御案内をします。

各自でタブレットやパソコンに保存するか、資料を印刷して当日御持参ください。

- (3) 申込期限 10月25日（金）

- (4) 申込み後の参加費の返金は一切行いませんが、大会終了後に資料データを送付させていただきます。

12. お問い合わせ先

【研修内容について〔大会事務局〕】

福岡県知的障がい者福祉協会事務局 担当：北野

〒816-0804 福岡県春日市原町3丁目1-7 クローバープラザ6F

TEL：092-584-3377 FAX：092-584-3381

【申込・宿泊について】

名鉄観光サービス株式会社 福岡支店 担当：井浦

〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前1-2-5

TEL：092-451-8811 FAX：092-432-3600

（受付時間 9時30分～17時（土日祝日は除く））